

さくくら RA



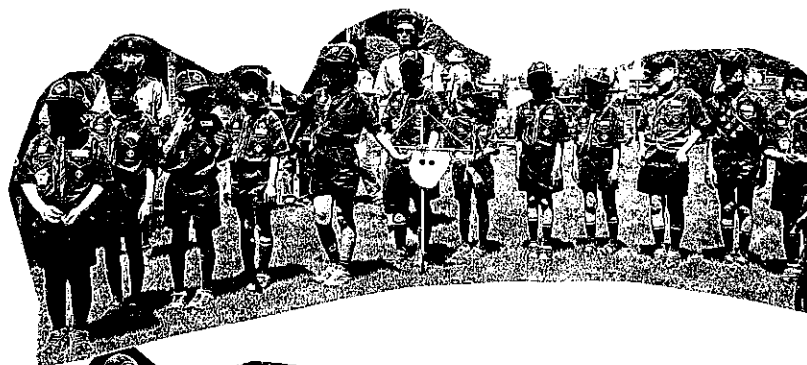
発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部

June 2011



ピーパーインタビュー (5団祭りの感想)

- くん 木登りがおもしろかった。
- くん 木登りが楽しかった。
- くん 木登りが楽しかった。マシュマロがおいしかった。
- くん やきとりがおいしかった。木登りが楽しかった。



5月15日

団行事

5団祭り



TREE CLIMBING



生焼けに注意!!

やきとり いただきます♡



5/22(日) 隊集会 大山登山
 丹沢の大山に登りました
 7時に二子玉川駅集合 中央林間、相模大野で乗り換えて伊勢原駅へ
 バスで大山ケーブル駅 そこからケーブルカーに乗りました
 阿夫利神社に参拝後晴天の中登山開始 途中から曇ってきました
 12時に予定通り全員無事登頂 山頂付近は霧でした
 下りは見晴台経由
 ところどころで、江ノ島、相模湾や、東京方面が見えました
 天気が怪しくなり、ケーブルカーに乗ったところで、雨が降り出しました
 17時半二子玉川駅で解散



5月22日 カブ隊 隊集会

大山登山



カブ隊 1組 [redacted]
 一番危ない場所、転落事故があったところで、ころんで、
 そこにあった、鎖にしがみつかり、無事でした。ぼくより、
 お母さんのほうがびっくりしました。みんなとたくさん
 話し和みました。



カブ隊 副長 河西 淳
 今回も一人の脱落者も出さず、全員がほぼ予定通りの時間に山頂に
 たどり着きました。みんな本当によくがんばりました。
 組全員が手をつなぎ、横一列で山頂の鳥居をくぐってバンザイをしている
 組もありました。まるでエベレストの登頂に成功したパーティーのよう
 でしたが、初めて大山に登ったうさぎスカウトにとっては、それぐらいの
 価値ある瞬間だったろうと思います。
 1250mの山に登ったのですから立派なものです。
 これで、夏の舎営はどこに行っても大丈夫です。

カブ隊 3組DL 千田 ひかり
 登りでは、天気も良く、子どもたちもくじけずに黙々と頑張りました。
 山頂到着頃から雲が出始めましたが、昼食時・下山時までなんとか天気
 が持ちこたえてくれました。下山後、バスに乗ったタイミングで雨が降っ
 てきたので、本当にタイミングがよかったと思います。
 帰りの電車でも子どもたちは元気いっぱいでした。



4月24日
 いかだレース



カブ隊 2組 [redacted]
 前日に運動会があって、少しつらいなと思いましたが、僕
 たちクマはこの大山登山が最後になるので、はりきりました。
 大山は変わらない姿で、僕をむかえてくれました。いままで、
 いろいろ登山してきたせいかな、かなり楽勝でした。相変わらず、
 ぼくたち2組は、本名君が盛り上げてくれたので、下山もすいすい
 楽しく下りてきました。ボーイ隊になったら、もっと高い山にのぼ
 る?! ★シカ、ウサギのみんなへ、「山登りにはクマ出没注意!!」
 (オレ???)



4月24日 カブ隊 隊集会

いかだレース

4/24(日) 隊集会 ハイクといかだレース
 晴天に恵まれ、思う存分レースができました
 9時二子玉川駅に集合し、バスで成城学園駅に
 北見不動の滝(地震で出なくなり、循環になったとのこと)、
 神明の森みつ池湧水を見て、野川沿いに次大夫堀公園へ
 民家園を見てお昼を食べました
 12時半いかだレース開始
 レースの結果、前の週のデザイン審査を足して、優勝は4組でした
 なお、デザイン個人では、1位本名君、2位倉形君、3位磯田君でした
 レースは、組予選第1位通過者によるレースの結果
 1位保科君、2位近藤君、3位日笠君、4位日色君 でした
 二子玉川駅まで歩いて、16時解散しました



組	1組	2組	3組	4組
デザイン点	20	22	18	23
レース点	20	16	23	29
合計点	40	38	41	52
順位	3位	4位	2位	1位



カブ隊 2組
 今日はとても楽しみにしていたいかだレースでした。でも、
 ぼくは予せんの組内でのしあいでも6人中5位になってしま
 いました。気をとりなおして5位どうしのレースにチャレンジ
 しました。でも、また4人中4位になってしまいました。
 けっきょく、ほしなくんがい全いん4位でした。来年は
 いそ田くんと本名くんとほしなくんはいないけれど、一位に
 なりたいです。

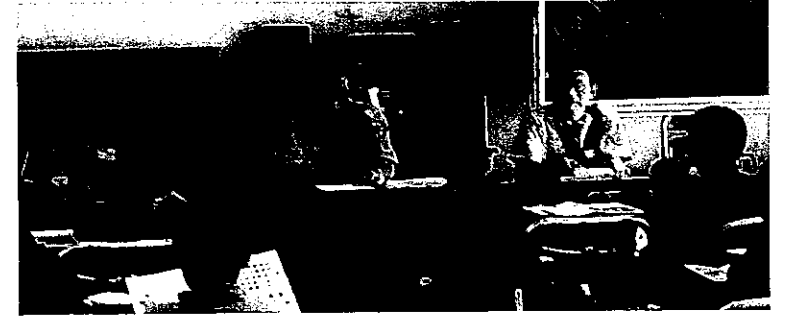


カブ隊 1組
 4月24日のいかだレースの時とてもドキドキしていました。なぜ
 かという昨年1組は、あまり良くなく今年こそは勝つぞと
 思っていたからです。最初1組の中での順番を決める対戦では、
 みんなにひきはなされていたけれど、どんどん追い抜かして
 1位をとりました。ぼくは、その時とてもうれしかったです。
 全体で1組は順調にいき中間発表では4組1組 3組 2組という
 順位でした。ぼくたち1位どうしの代表戦ではみんなから
 「がんばれ」と言われてスタートしましたが、おしくも4位
 でした。総合発表では3位で、とてもくやしかったです。
 カブさいごのいかだレース、楽しく終わって良かったです。



カブ隊 副長 河西 淳
 今年で3回目となるいかだレースでした。
 今回は滝あり、岩場あり、トンネルありの変化に富んだコースでしたが、
 とにかく水深が浅くて座礁するいかだが続出で、神の手(引っかかって
 止まったいかだを助け出してコースに戻すレースの神様の手)がひっぱり
 だこでした。それどころか神の手が追いつかないこともしばしばで、
 「神の手えええー！早くー！何やってんだよ！！」
 と神を冒瀆する罰当たりな怒号が飛び交うほどでした。
 スカウト達の興奮もすさまじかったのですが、様々な役割を分担した
 リーダー達も大騒ぎでした。栄えある三代目レースクイーンとなった
 磯田副長などは、始めは優雅にチェッカーフラッグを振ってましたが、
 途中からは川を跨いで仁王立ちでいかだをすくい上げる姿はマグロ船の
 漁師さながらでした。
 そんな大興奮のレースを終え、野川沿いに帰ってくる途中、なんと
 カワセミがいました。野川がきれいになったのか、上流の渓谷暮らしから
 ドロップアウトしたやさぐれカワセミなのかは分かりませんが、そんな
 こんなので、たっぷり川を満喫した1日でした。

入団説明会



入団説明会報告

5月15日、青年の家1Fホールにて「入団説明会」が行われ、8組の家族の方
 が参加されました。説明会后、野毛公園、青年の家の野外調理場などで見学、
 体験をしていただきました。

保護者の方から

カブ隊保護者 小針 恭子

英国のロンドンに住んでいた頃、娘の通っていた現地校の隣が公園で、そこに倉庫にしては立
 派すぎる2階建ての建物がありました。普段まったく人がなく不思議に思っていたのですが、あ
 る日曜日、建物の中からカブスカウトが十数人出て来るのに遭遇したのです。年少の子供たちは
 ロープの結び方を習い、年長の子供たちは建物の2階の窓から下されたロープでクライミングの
 練習をしていました。当時息子は私の押すベビーカーの中でおしゃぶりをくわえていましたが、
 大きくなったらこういう活動に参加させたいと強く思いました。

ボーイスカウトの発祥がイギリスであることを知ったのは息子が5団に入ってからですが、カブ
 ブックを読んでもみると、DIY(日曜大工等)好き、ハイキング好き、ジャグリング・手品好き、辺
 境・秘境の探検好きといったイギリス人必須の要素があちこちに散りばめられていて、感動もの
 です。

息子もカブ隊から来年はボーイ隊へと活動の幅を広げていってほしいと思います。これからも5団の皆様と
 ともに、スカウトの道を進んで行ってほしいと思っております。



